

地域密着通所介護事業所「ソラノイロ芝公園」前期運営推進会議議事録（2023年度）

開催日時 2023年12月18日

場所 ソラノイロ芝公園

参加者 ご利用者様：AK様、ご家族：RH様（KH様妻）、地域住民代表：MT様（芝地区民生委員）、当該サービスに係る専門識者：YT、ソラノイロ芝公園管理者

会議資料を以下に記載します。

- ① 施設概要 ※パンフレットをご覧ください。
- ② ソラノイロ芝公園の日常業務※九つの特徴をご覧ください。
- ③ 通所されている利用者の方々について（ご年齢、男女比、平均介護度） ※別紙①
- ④ 職員の体制 ※別紙②
- ⑤ イベント ※別紙③
- ⑥ 事故やヒヤリハットの状況および今後の改善策 ※別紙④
- ⑦ 防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況 ※別紙⑤
- ⑧ 地域との連携 ※別紙⑥
- ⑨ 虐待防止員会について
- ⑩ 感染症対策委員会について

別紙① 通所されている利用者様の方々について（ご年齢、男女比、平均介護度）（詳細は別紙）

別紙② 職員の体制 社員 4 名 パート 7 名（詳細は別紙）

別紙③ イベント

夢の島植物園へ外出



お台場海浜公園へお出かけ



碑文谷公園へお出かけ



江戸川区自然動物園へ外出



NHK 放送博物館へ外出



たこ焼きレク



別紙④ヒヤリハット、事故の状況および今後の改善策

内容	改善策
ベットの休憩の方で歩行介助が必要な方が一人でトイレに行っていた。	ベット休憩する方をスタッフで常に共有しておく。
食後の薬服用を忘れるところだった。	薬チェック表の確認を徹底する。
送迎の乗車時、足が引っ掛かり転びそうになった	焦らずゆっくりと乗車してもらう。
送迎時、マンションエレベーターの閉まる扉にぶつかりそうになった。	扉をしっかりと抑えることを徹底する。
送迎時の乗車時に利用者様がふらついた。	しっかりとサポートする。
朝の手洗い時に洗面台に向かう際によろめいて転びそうになった。	声掛けを後ろから行ってしまった。必ず横から前の方から声掛けをする。
お風呂の立ち上がり時滑り止めから足がずれ少し滑った。	滑り止めのマットが正常な位置か確認してから立ち上がりをしてもらう。
お風呂時、利用者様が立ち上がろうとし手摺を持った時手摺がずれてしまった。	浴槽につける手摺はしっかりとつける。
利用者様が歩行介助が必要な方が一人でフロアを徘徊していた。	スタッフは常に広い視野でフロアを見ているようにする。
トイレの入り口スライドドアの取っ手を利用者様がつかんだ時にスライドドアが外れてしまった。	ドアの修理が必要になった。
送迎車中に利用者様が窓を開けようとした時に間違えてドアを開けそうになった。	ドアロックを必ずする。

別紙⑤防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況（2023年度）

2023年12月12日（火曜日）

参加者：スタッフ6名、利用者8名

① 最近の火災事故の状況の映像見学

② 防災・避難訓練の大切さを議論

寒くなってくると、火事が増えてくる。初期消火の消火作業は大事だが、避難、通報が大事になります。

③ 避難訓練実施

まとめ：落ち着いてパニックにならないように避難しなければいけません。誘導担当のスタッフの指示のもと転倒事故がないように速やかに避難することが大事です。今後も繰り返し・定期的に行って行きます。

別紙⑥ 地域との連携

① 港区の社会福祉協議会内のボランティア担当の部署と連携しボランティアを探している。



② 「東京タワー学会」(東京タワー周辺の介護事業所、病院などに努めているスタッフが地域に貢献できるように専門的知識などを共有する場) 主催の学習会への参加や学習会の共済。



ソラノイロ管理者より報告

1、ソラノイロ芝公園が置かれている状況

コロナ感染症も5月に5類に変更になりましたが、まだまだ高齢者にとっては怖い病気なので注意を払う必要があります。それに加え最近ではなかったインフルエンザも猛威を振るっている状況です。感染症対策をしっかりと行きながらも利用者様の満足度を上げられるような運営をしていかなければいけません。また、昨今の物価上昇は、それに見合った賃金の上昇が目に見えていない現状でもあります。働く側も、ソラノイロで働いて良かったと思えるような環境でなくては良い人材も集まらないのが現状です。

2、日常の活動について

午前中の活動は「会話を楽しむレクリエーション」「体操」が主のプログラムです。「会話を楽しむレク」ではその日にあった70ぐらいの題目から1つ選んで行うのですが、皆さんが共通でご興味のあるものを選択するのが難しくなっているのが現状です。回想録や言葉の遊び的な題目などあるのですが、集中されて言葉のキャッチボールが行われる場面ばかりではなく、時にはご興味がなく居眠りされる方などがいるのが現実となっています。今後、ある程度の方がご興味あり、集中されて取り組んで行く時間を作れるかどうか問われるところでもあります。

午後からは「創作活動」「麻雀」「運動レク」「おやつ作り」「外出レク」など、その日に適したプログラムを行います。最近「運動レク」に対する参加要求が強くなってきています。体を動かしながらも、笑い、おしゃべりしながら行うのは、心身の機能維持・回復にとっても良いところではありますが、これも誰しもが集中して取り組み、参加してみたいと思えるような種目の提供が必要になっています。また、同じものばかりなら飽きてしまいますので、種目の数を増やさなければならないことも今後の課題です。

3、利用者様の男女構成比別構成比は、男性比が23%です。女性比が増してきました。平均年齢は84才でした。平均介護度は1.6です。

4、スタッフの構成は別表②の通りです。

5、ヒヤリハット・事故報告ですが、前回と同様に転倒に関するものが多いです。

6、イベントは利用者様が楽しみにしている外出レクが主です。季節が良い時に集中しがちですが、今後できるだけ続けて行きたいです。

7、避難訓練は2023年12月12日に開催できました。今後も年2回以上開催していきます。

8、地域との関わりは前回と変わらず、港区社会福祉協議会様とボランティア活動を通して深く関わらせて頂いています。また、地域の医療・介護専門職の勉強会の場を開催する目的として東京タワー学会への参加をしています。

9.10 虐待防止、感染症対策についてはソラノイロ芝公園の各自マニュアルを参照して下さい。

意見交換

当該サービスに係る専門識者（YT）：10年リハビリ施設で働いていました。ソラノイロはリハビリ施設とは違って高齢者の方が、楽しく体を動かし元気になることが目的です。実際に皆さん「機能訓練体操」を一生懸命取り組んで下さいます。それにより、体もそうですが心も落ち着かれて健康になれる

す。また、声を出すことも大事な機能訓練になります。色々工夫し行っています。今後も質の良い「能訓練体操」を提供出来たらと考えています。

ご家族 RH 様 (KH 様妻)：夫がいつもお世話になっています。自宅で 2 人暮らしです。体を動かすことが好きな夫ですのでソラノイロに通って、運動や散歩などで元気になることが目的としています。最近、夫も認知症が進んできています。自宅 2 人していると双方ストレスになります。ソラノイロに通ってできるだけ在宅生活続けて行きたいと思っています。

ご利用者様 (AK 様)：自宅まで迎えにきてもらって、様々なレクリエーションができて言うことなしです。来られる方も皆さん良い方ばかりで楽しいです。自宅では一人ですので、ソラノイロにきて同じ境遇のかたとお話しできてうれしいです。今後も楽しんで利用したいと思っています。

地域住民代表 (MT 様 (芝地区民生委員))：ソラノイロに入ってくるととても明るく感じます。利用者様がとても活発に活動されているのが目に移ります。高齢になっても元気で明るく過ごすことがとても大事な世の中です。私も高齢になっても元気に過ごしたいので皆さんを見習います。また、良いデイサービスですのもっと地域にアピールしたほうが良いです。

まとめ

管理者：介護現場はここ最近は大変厳しい運営状況にさらされているのは変わりありません。人材不足だったり、厳しい介護報酬の締め付けだったりと多くの問題があり、その改善には至っていません。その中でも、近いうちに日曜日オープンを考えています。また今年の春には定員を 10 名から 18 名に増やしています。利用者様の登録数も徐々に右肩上がりです。引き続き誰でもが利用したいと思う理想のデイサービスを目指して奮闘しなければいけません。皆様が必要とされているサービスをさらに良いものにしていかなければいけません。地域にアピールも方法を考えてしていきます。地域に欠かせないデイサービスだと位置づけられるように今後も皆様のお力をお貸しください。